

## 多様な医療ニーズに対応する

### がん薬物療法インテンシブコース概要（インテンシブ）

研修の専門分野	各種固形がん、造血器腫瘍などのがん薬物療法
コース概要	がん専門医養成コースで行われている共通特論を受講し、基礎的事項として、がんの生物学、病理学、遺伝学、薬理学、疫学などを学習し、生物学的特性に基づいたがん治療戦略の考え方を理解する。がんの診断、治療の総論として、薬物療法、外科療法、放射線療法の基本的事項、抗がん剤の種類と作用機序、薬理動態、毒性とその対策、患者とのコミュニケーションや緩和ケアのあり方を学ぶ。各論として、造血器、呼吸器、消化器のがん、乳がん、婦人科がん、泌尿器がん、頭頸部腫瘍、小児がん、骨・軟部腫瘍、原発不明がんなどの各臓器がんの標準的治療の内容を学習する。さらに、兵庫医科大学病院がんセンターの職種横断的な症例検討会に参加して治療方針の決定過程、標準治療の内容、治療中・後の管理方法、インフォームド・コンセントの実際、がんのチーム医療、全人的診療の実際を体験する。
修了要件 及び履修方法	がん薬物療法コースで実施する共通特論 I, II を履修し、兵庫医科大学病院がんセンターにおいて 4 週以上の臨床実習を実施する。実習においては血液、呼吸器、消化器、乳腺などの頻度の多い腫瘍のうち 3 領域以上のがん化学療法の症例検討会に参加する。修了者にはがん薬物療法研修修了書を授与する。
修練内容	[下記を履修し、必修単位数を習得したと見做された者を修了者とする] ◆講義：共通特論 I ～ II 開講日：土曜日 時間：①14:00～15:30／②15:45～17:15 場所：大阪市阿倍野区旭町1-4-3大阪市立大学医学部学舎6階 ※講義の日程や場所、内容は変更になる場合があります。 ◆実習：240 時間